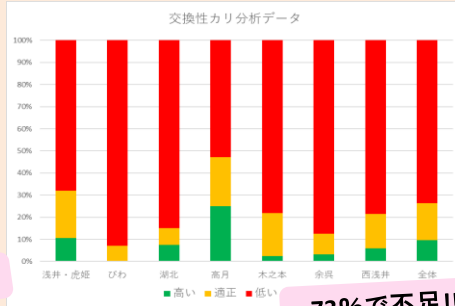
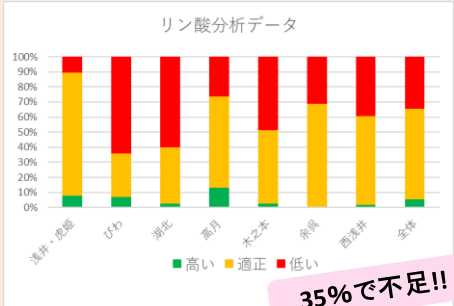
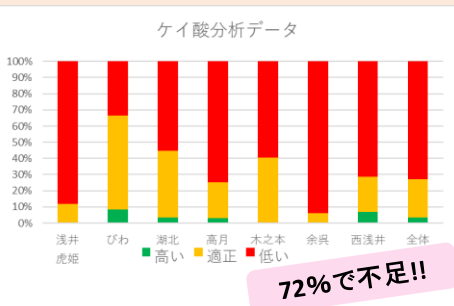


土力UPチャレンジについて

北びわこの土壌分析結果からみる土壌の状況(令和5年度土壌分析結果より)



**水稲栽培で必須の成分であるケイ酸やカリが不足しています！
ケイ酸やカリを施用し、コメの収量・品質向上を狙いましょう！**

水稲栽培に必要な養分の効果

ケイ酸

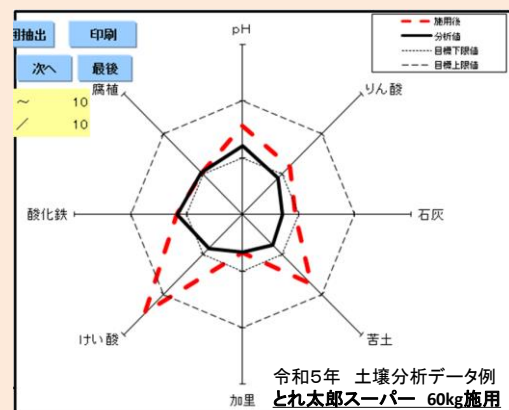
- ・葉が硬くなり、葉いもちや害虫に強くなります。
- ・茎が丈夫になるので倒伏に強くなります。
- ・葉が直立し、登熟の向上によって品質・収量が高くなります。

リン酸

- ・生育が盛んになり、茎数が増えます。
- ・茎葉の伸びが良くなり、茎が太くなり倒伏に強くなります。
- ・葉から籾までの養分移行がしやすくなり、品質・収量が高まります。
- ・根の量が増え、根腐れ・秋落ちが軽減されます。

カリウム

- ・デンプンのモミの内部へ送り込むのに不可欠な成分です。(登熟歩合の向上)
- ・根張りを良くし、根の活性を維持します。
- ・日照不足時に光合成をサポートします。



土壌診断をしてみませんか

土壌診断をすることで・・・

- ・今の土の状況がわかる(左図 黒実線)
- ・土づくり肥料を施用したシュミレーションができる(左図 赤点線が肥料施用の土壌シュミレーション)

2月や3月の土壌診断申込も受け付けます。
但し、土壌分析施設が込み合っているため、結果のお知らせは4月以降となります。

まもなく土づくり資材を春散布するタイミングです。
令和6年産土力UPチャレンジにも是非お取り組み下さい！！

”土力UP”チャレンジのご提案です！

”イネは地力でとる”を見直そう！JAが応援します！

- ①令和6年産のコメ概算金価格に”土力UP加算金”を設けます！
※令和6年産北びわこ生産基準米の栽培面積のうち、要件を満たす土づくり肥料を基準量以上施用した面積×8.5俵を上限として、**北びわこ生産基準米の出荷1俵につき300円を加算します！**
- ②”土づくり”をタイプ別に提案します！
- ③散布作業請負もいたします(1,100円(税込)/10a)。
散布する手間がない方はJAにお任せください！
土づくり肥料を積極的に施用しましょう！

タイプ

おすすめ肥料

資材要件

A

- ・バランスよく土づくりをしたい
- ・複年で土壌養分を改善したい



とれ太郎スーパー

基準量：60kg/10a

リン酸・ケイ酸・アルカリ
を保証する肥料

《ク溶性リン酸・苦土・ケイ酸・アルカリ分をバランスよく含む総合的な土づくり肥料！》

B

- ・不足成分に特化して補いたい
- ・特に品質の向上を狙いたい



けい酸加里プレミア34

基準量：秋春 40kg/10a

追肥 20kg/10a

ケイ酸・加里を保證する
肥料

《管内で不足しているケイ酸と加里の吸収効率を高めた土づくり肥料！》

C

- ・複年で転作に取り組んでおり、
大麦や大豆の収量も高めたい



新ふりかけ堆肥eco

基準量：100kg/10a

牛フン堆肥を濃縮した肥料
または
牛フン堆肥1t/10a以上

《腐植酸と有機物の効果で地力窒素を向上させ土壌のバランスを改善する肥料！》

土づくり肥料の施用と北びわこ生産基準米に取り組んで、土力UPチャレンジに参加しましょう

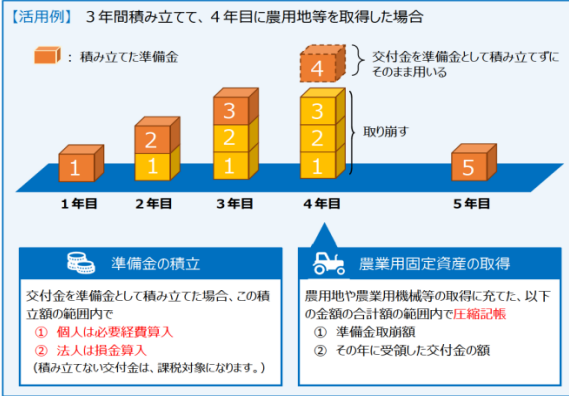
令和5年度 交付金交付スケジュール(予定)

- ・水田活用の直接支払交付金の交付 令和6年2月27日
(大豆基幹作、加工用米(基幹作)、飼料用作物、飼料用米、
米粉用米、WCS稲)
- ・産地交付金の交付・・・ 令和6年3月22日
(麦大豆生産性・品質向上助成、二毛作助成、地域振興作物助成(出荷
野菜作付など))
- ・大豆・そば数量払の交付・・・ 令和6年3月26日

農業経営強化準備金について

農業経営強化準備金とは

経営所等安定対策等の交付金を農地や農業用の建物・機械等の取得のための積立金として費用とすることができ、当年分の所得税等の軽減ができます。
この制度を利用する場合には、青色申告による確定申告をする必要があります。



注：積み立てた翌年（度）から起算して5年を経過した準備金は、期次、総収入金額（益金）に算入され、課税対象となります。（例えば、H29年に積み立てた準備金は、R5年に5年を経過し、R5年の所得の計算上、総収入金額に算入されます。）

※農水省経営基盤強化準備金パンフレットより

対象者

青色申告により確定申告を行う **認定農業者（個人、農地所有適格法人）** 又は **認定新規就農者（個人）** であって、以下のいずれかに該当する農業者が対象となります。

- 農業経営基盤強化促進法に基づき市町村が策定する **地域計画** において **農業を担う者** として位置づけられていること
- 地域計画が策定されていない場合は、従来の **人・農地プラン** において **中心経営体** として位置づけられていること

※ 地域計画は、令和5年4月から令和7年3月までの2年間で集中的に策定されます。
注：この特例は、農業者が作成する**農業経営改善計画（認定農業者）**又は**青年等就農計画（認定新規就農者）**に取得しようとする**農業用固定資産**が記載されていることが要件となります。
(新たな農業用固定資産を取得しようとする場合には、事前に計画への記載・承認が必要となります。)

対象交付金

以下の交付金の交付を受けた場合に準備金を積み立てることができます。

- ① 畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）
 - ② 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）
 - ③ 水田活用直接支払交付金
 - ・ 水田活用の直接支払交付金 *
 - ・ 畑地化促進事業（R4補正） *
 - ・ 畑作物産地形成促進事業（R4補正）
 - ・ コメ新市場開拓等促進事業
- 注：*印を付した事業のうち、産地づくり体制構築等支援は対象になりません。

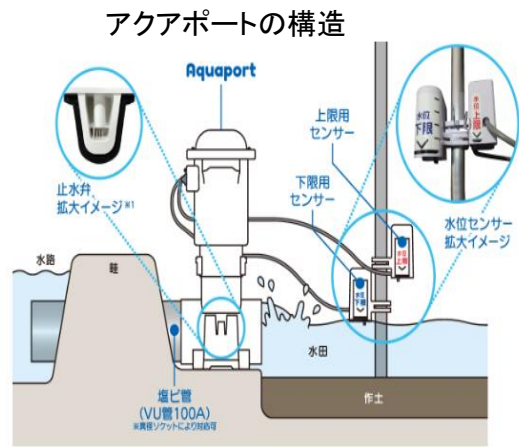
※農業経営強化準備金の活用をご検討の方は、下記までお問い合わせ下さい
申請から証明書発行までに時間がかかります。できるだけ早めの手続きをお願いします。
お問い合わせ先：近畿農政局滋賀県拠点 TEL:077-522-4273 FAX:077-523-1824

自動給水装置 アクアポートについて

Aquaport アクアポートは
稲作の水管理を省力化する
水田用自動給水機です。

上限用センサー・下限用センサーのふたつのセンサーで水位を感知し、自動で給止水する装置です！
「水管理の負担を減らしたい」そんな農家さんにオススメです！

試験導入農家募集中！（数量に限りがあります）
興味がある方は各地域担当TACにお声掛けください！



大麦生育状況

気象および麦の生育状況

昨年12月以降、断続的に積雪があるものの、現在は雪がほぼ溶けて麦が見えています。大麦の生育は旺盛ですが、排水溝の滞水が見られます。今後、圃場の排水が十分にできているか、溝の点検や補修をし湿害を防ぎましょう。

収量確保に向けた管理

(1) 排水対策

排水溝がふさがっており、溝さらえが必要な溝



排水不良による湿害は、収量・品質の低下を招きます。溝が崩れるなどして明渠に滞水がある場合は溝さらえ等を行い、速やかに排水できるようにしましょう。



(2) 施肥

基肥一発施用の場合

排水柵周辺排水溝の手直し例

基本的に追肥の必要はありません。葉色が薄い場合、実肥(4月中旬頃)の施用時期を早める計画を立てましょう。

分施体系の場合

例年並(2月中旬~2月下旬)に窒素成分で3~4kg/10a程度実施しましょう。

麦用中期除草剤のご紹介



広葉雑草が生えてきたなあ...

そんなアナタに**朗報**です！

MCPソーダ塩 が効果的です！



作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	10アールあたり使用量		本剤の使用回数	使用方法
				薬量	希釈水量		
麦類		一年生及び多年生広葉雑草	幼穂形成期但し、収穫45日前まで	200~300g	70~100ℓ	1回	全域

気になる方はお近くの営農経済窓口までお問い合わせください！

令和6年産水稻に向けた下準備について

今後の気温は平年より高いことが予想されます。春先の気温が高いと畦畔にイタリアンライグラスが発生しやすくなります。そこで…



イタリアンライグラスにお困りの方必見！！

アフターエイドフロアブルをおススメします！



作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	10aあたり使用量		本剤の使用回数	使用方法
				薬量 (mℓ)	希釈水量(ℓ)		
水田作物 (水田畦畔)	水田畦畔	一年生及び多年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)	雑草生育期 収穫7日前まで	500～1000	通常散布 50～100 少量散布 25～50	2回以内	雑草散布

※本田散布の登録がないので水田畦畔の使用をお願いします。また、登録されている作物のみご使用ください。

希釈早見表

広葉雑草が混在する場合は、**ラウンドアップ**との混用が**オススメ**！



	水量	アフターエイド 薬量(100倍相当)	ラウンドアップマックスロード 薬量(100～200倍相当)	撒ける面積
基本	100ℓ	1ℓ	500mℓ～1,000mℓ	10a(1,000㎡)
10ℓタンク	10ℓ	100mℓ	50mℓ～100mℓ	1a(100㎡)
15ℓタンク	15ℓ	150mℓ	75mℓ～150mℓ	1.5a(150㎡)

営農管理システム「Z-GIS」について

「Z-GIS」利用料金

100圃場ごとに月額200円課金(税抜)、登録2,000圃場以上は月額定額4,000円(税抜)

「Z-GIS」の特徴

- ①簡単な管理…圃場の位置情報(座標データ)とExcelデータを紐付けて管理します。圃場毎の作付計画や作業内容等、管理したい項目をExcelで簡単に追加・記録できます。
- ②データの視覚化…記録した情報は地図上にわかりやすく「見える化」できます。
- ③共有ができる…データをクラウド上に保管することで複数名で共有できます。
- ④高解像度地図…高解像度の航空写真を使用し、見やすい地図を提供しています。

圃場管理の課題と電子化による効率化

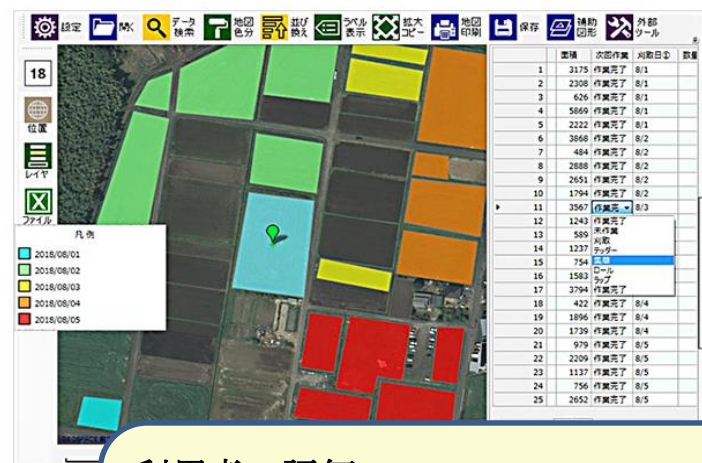
新たな農業の時代が始まっています。

全農の営農管理システムZ-GISは、圃場情報をインターネットの電子地図と関連付けることで、効率的な営農管理を実現するシステムです。

このような評価をいただいています。

利用者の評価

- Excelを利用するため、既存のデータが利用しやすい。
- 入力項目が固定されていないので、自由度が高い。
- 他社システムのようなマスタ準備がシンプルで、すぐに利用できる。
- 大きな地図をA4判に分割印刷ができるなど、印刷機能が優れている。



農業経営管理支援事業(記帳代行)について

農家組合員の皆様の悩みの一つになっている「会計記帳」の解消に向けた取組としまして「**記帳代行サービス**」を現在行っております。

記帳代行サービスとは？

農家組合員の皆様に代わって、農業にかかる日々の会計記帳をJAグループが代行することで、厄介な経理事務負担が大幅に軽減されるサービスです。

記帳代行サービスで出来ること

- ①煩わしい農業にかかる日々の会計記帳をJAグループが代行します！
- ②比較分析・期間分析で経営の客観視が可能！

経営分析・経営診断で現状を確認する事で、その人に合った取組・事業の提案を受けることができます！

利用者は4半期に約1回面談するだけ！

日々の農業に関する取引について、JAと支援機関にて仕分けを行い、年に数回面談をしていただく事で右記見本のような決算書の作成ができます！

ご利用者の皆さまからは、「申告時の手続きが楽になった」と好評です！

令和6年度利用者募集しています！

詳しくはTAC・営農指導員までお気軽にご連絡下さい。

青色申告をしようとする場合
 ⇒承認を受けようとする年の**3月15日**までに**税務署**へ提出する必要があります。その時に「**青色申告専従者給与に関する届出書**」を提出する事をお忘れなく！！



労災保険(特定農作業従事者)の特別加入について

農作業中の“もしも”のために備えておられますか？

令和6年度加入農業者募集中！

特定農作業(機械を使用する作業等)を行なう農業者とその家族のための保険があります。万が一の事故の際には、通院費や休業補償などを受けられます。労災保険の加入を積極的ご検討ください！

例: 給付基礎日額 5,000円の場合特定農作業従事者の年間保険料は17,425円になります。



詳しくはTAC・営農指導員までお気軽にご連絡下さい。